

# 2007年の全国大会・学会は 宮崎県！ 開催予告

第43回社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会  
第6回日本精神保健福祉学会



飛び出せ！ 翔ばたけ！  
そして創造へ  
～人と人との関係の中で～



長い間福祉の対象とされてこなかった精神障害者を取り巻く社会的状況は、精神保健法、障害者基本法、精神保健福祉法などにより、少しずつ変化してきました。そして、21世紀初頭の今、障害者雇用促進法の改正、医療観察法の施行、障害者自立支援法、自殺対策基本法の成立などにより、その社会的状況は目まぐるしく複雑に変化し、そして広がりも見せています。また、将来的に障害者の自立支援と介護保険制度との統合も見込まれています。

そのような状況の中で、私たち精神保健福祉士を取り巻く環境も大きく変化しており、その実践をより具体化して社会の認知を得ていく必要があります。それと共に、精神障害者の社会的復権と福祉のための専門的、社会的活動を実践していく私たち精神保健福祉士のあり方も、人間関係力の視点からみつめていかななくてはなりません。

私たちの仕事はヒューマンサービスであり、「人と人との関係の中で」学び、培うものです。今までの私たちの殻や枠から「飛び出し」、ネットワークを広げ、新たな繋がりを「創造」して、精神保健福祉士の可能性を追求するとともに、しっかりと「人と人との関係」(実践)を見つめていくことが大切です。

以上から、本全国大会・学会は「飛び出せ！翔ばたけ！そして創造へ～人と人との関係の中で～」をテーマとし、構成員の資質向上と相互交流、専門職団体として構成員の研鑽による社会的貢献を果たすことを目的として開催します。

## <会場>

フェニックス・シーガイア・リゾート  
ワールドコンベンションセンターサミット

(所在地) 宮崎県宮崎市山崎町浜山

[ バスをご利用の場合、宮崎空港からは約30分、宮崎駅からは約25分です。 ]

## <主催>

社団法人日本精神保健福祉士協会

## <協力>

社団法人日本精神保健福祉士協会宮崎県支部  
宮崎県精神保健福祉士協会

## <後援> (申請予定)

厚生労働省、宮崎県、宮崎市 他

## 宮崎県の基礎知識

九州地方7県の1つ。  
人口約115万人、県土は  
東京都の約3.5倍にあたる7,735k㎡。県庁所在地は宮崎市。

宮崎県のキャッチフレーズは、「きっと、元気。ほっと、みやざき」。「きっと元気」は皆で一緒に元気な宮崎を作っていこう、必ずできるという決意を表現。「ほっとみやざき」は英語のHotにかけて、温暖な気候や温かい県民性で「癒し」を与えてくれる場所を表現。

県の木の1つはヤシ科のフェニックス。害虫に強く寿命が長いので不死鳥フェニックスと名づけられている説が有力。会場の名称は県の木からとったのかも？

特産品の一例として、芋焼酎、地鶏、ウナギ、上品な甘さとほのかな酸味のある柑橘の日向夏。



<プログラム> (一部調整中)

【6月7日(木)】自主企画

	14:00	14:30		16:00	16:15		17:45
受付	自主企画Ⅰ-①		休憩	自主企画Ⅱ-①			
	自主企画Ⅰ-②			自主企画Ⅱ-②			
	自主企画Ⅰ-③			自主企画Ⅱ-③			

【6月8日(金)】全国大会・学会(1日目)

	9:00	9:30	10:20	10:30		11:45	12:45	13:30	13:45		15:45	16:00		18:00	18:30	20:30
受付	開会式	休憩	基調講演	昼食	特別講演	休憩	第4回通常総会	休憩	シンポジウム	休憩	懇親会					

【6月9日(土)】全国大会・学会(2日目)

	9:00	9:30		12:30	13:30		14:30	14:40	15:10
受付	分科会 ポスターセッション			昼食	記念講演	休憩	閉会式		

\*第6回日本精神保健福祉学会(学術集会)は主に「分科会及びポスターセッション」になります。  
\*プログラムの一部を変更する場合があります。

〔自主企画〕テーマ「精神保健福祉士の新たな職域の可能性」

〔自主企画Ⅰ〕①医療観察法について ②障害者自立支援法に移行して(シンポジウム形式等)  
③精神保健福祉士としての新たな取り組み(性的虐待、ニート、ひきこもり関係、自殺予防、うつ病(リワーク等))

〔自主企画Ⅱ〕①3年未満の若手はこう考える ②〔Ⅰ②〕の継続 ③〔Ⅰ③〕の継続

〔第43回全国大会・第6回学会〕

〔基調講演〕石川到覚いしかわとうかく氏(大正大学教授/本協会理事)

〔特別講演〕厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 精神・障害保健課(交渉中)

〔シンポジウム〕障害者自立支援法下での精神保健福祉士の実践課題(仮題)

〔記念講演〕山田火砂子やまだひさこ氏(映画監督)

<プロフィール>新宿精華高等女学校を卒業後、舞台女優として活躍。その後、映画プロデューサーとなり、「太陽の詩」、「はだしのゲン」、「春男の翔んだ空」、「裸の大将放浪記・山下清物語」などの名作を手がけ、2004年には映画「石井のおとうさんありがとう」の監督・脚本・ゼネラルプロデューサーを務めるなど精力的に活躍している。

**第43回全国大会・第6回学会運営委員会**(敬称略)

大会長・学会長:岩下博子(ブライトハウス住吉/宮崎県支部長)

運営委員長:浅岡悦子(宮崎若久病院)

副運営委員長:崎村イサヨ(井上病院)、大迫健二(地域生活支援センターWING)

事務局:地域生活支援センターすみよし(担当:五味壮也、荒川英之)

〒880-0121 宮崎県宮崎市大字島之内字馬出 7217 番地 1

(TEL) 0985-30-2524 (FAX) 0985-30-2529